

パネル発表「幼稚園における動物飼育と保育への展開」

北口裕之

育かし下わて、一のよにり
動物飼境のかかしする人の確取
る境かとな境一ど明に
して期うよやそ、ののを
し著時よの達持もはいる育
とがるのど発を物きたい飼
境達けどによる味動とみて物
環發受に境た意るる育し動
近のく期環わなれすをとてろ
身身き時に要さ育何要つあ
の心大のそ來重育飼に必もが
もはをこ、將に飼、中をを要
ど期響てしが方でりの驗図必
子児影つ活かき園あも經意る
幼のが生た生稚でどな、れ
らたでつの幼つ子うし入

2 教師の役割

がでどやす身はがを
もんこ方るをを師方と
ど学たれな方方教りこ
子てれ触にりりでわす
の見触のとわ味かぼ
開をり師こかか意か及
周か余教くかかののを
やるとにいるなそへ響
師わ然さですう命影
教か自まんによう生なる
はかで学切のろやきあ
割ちうどはら大そだ然大が
役たどなもかをもく自に要
のもに庭ど方命どいの児必
師ど境家子仕生子て身幼る
教こ環いのがけ自もす
子のくな話師ば付分ど識
その世教れに自子認

《させる》ことによって、子どもたちの自ら育つていこうとする芽を摘まないようになります。ながら、その芽が伸びるように支え、見守り、そして時には導くようにしたい。

3 太平寺幼稚園の動物飼育

位環に然はどて部自でなし
南ど園メ用のな本力活
市る。に
堺れるリ育
府まあト保
阪園でワシ
大で園ニ育
園はば稚，飼
園ん幼ジを
稚田たツ物
幼れヒ動
寺囲ま
平周恵ギ
太しにサさ
置境ウくる。

近もしひ動器いでう身どに，，診聞ギ合ど，子うでり聴をサし，よ制よ，音ウ話ないる番に他のるをる行え当事る臓いかすを合，うい心ての育備れは行てのきう飼整触兒をし分生違をのと才り驗自とにいギ境物5や体とみうてサ環動，餌接ぎるよ。ウるとた，直サぐの行でい然ま除をウいどを内の自・掃話ぬが奇教動ちいジの用りど定にたてツ物をたは設

としでこの人の用りど
じと易い、そ活わな
感点容などてに閲と
り利的少こし育のこ
よの較のいそ保とる
に羊比陥安、の間き
事、が危がと際人で
るる育にトこ実と驗
すい飼察スい、物体
驗てび観コな等動に
体え及、持少作，的
接考入育維が制り体
直と導飼の気のよ具る
ていの、等病内に、れ
いしそと代の園事的ら
つほ、こ餌通をる接げ
にてはる、共毛き直拳
係つてあと畜羊でをが



ヒツジ当番

5 羊毛を用いた保育

行くそのスにえ立
み. どセ常加
作てるな口非,
制つじきブはりを
形使感梳の業あ
人で毛で作で思
や分り, まののは
作自が色るらも
制, な染きれい
トリつ, 出こ強
ルたの毛が. が組
エしと洗のる力
フト然, もじの取
使ゼてがしをケ
いイン自りて感
をレし毛通さル才
羊毛プ通, を切
い事して業大ン才
てのメテ, 5才育
てる力をある.



＜フェルト製作＞

(学校法人北口学園太平寺幼稚園 理事長)